

令和2年（2020年）5月22日

寄宿舎生保護者様

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたお知らせとお願い

熊本県立盲学校長
村山 浩之

平素より本校寄宿舎への御理解及び御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本県における「緊急事態宣言」は解除されたものの、新型コロナウイルス対策は当面の間継続されますので、保護者のみなさまにおかれましても緊張と不安が解消されない日々をお過ごしのことと存じます。

寄宿舎におきましては、「生活の場」という観点から段階的な再開が難しく、6月1日の本格再開に向けて準備を続けているところです。

まず施設設備面については、寄宿舎西側玄関外に手洗い場を設置いたしました。新型コロナウイルスを持ち込まないための最優先手段として、またこれからの新しい生活様式の基本として、是非「手洗い」を習慣化していきたいと考えております。

寄宿舎棟1階（盲学校エリア）の消毒については、登校後と下校前の時間帯で次亜塩素酸による消毒を職員で行います。換気もこまめに行い、密閉状態を作り出さないよう配慮いたします。

次に食事についてですが、密集を避けるための措置として、自室にて朝食及び夕食をとるように考えております。集団生活における食事の場面は会話も弾み、本来は楽しいものですが、現在の状況下においてはやむを得ない判断とさせていただきます。配膳は食堂にて職員のみで行い、各部屋の机上消毒及び食べる直前のアルコールによる手指消毒を徹底いたします。

入浴については、下校後から学習までの時間において少人数（1～2人）での時間制で計画しております。一人30分程度の時間を確保し、入れ替わりの際は換気及び脱衣所の消毒を確実にいたします。湯舟は毎日準備しますが、肩までの入浴を推奨し、再度シャワーで全身を流して退室するよう促します。

最後に、本格再開に向けていくつかのお願いがございます。

一つめに、当面の間、通院を除いた外出を控えたいと考えておりますので、週末に翌週分の必要物品を準備していただき、帰舎日に御持参ください。買い物も生活の一部ではありますが、集団生活の場からの外部への出入りを極力避けたいと思います。

二つめに、寄宿舎内への立ち入りについて、当面の間は引き続き控えていただくよう改めてお願い申し上げます。お子様の部屋や生活の様子をご覧になりたいお気持ちを十分に理解したうえで、玄関先や学校昇降口での応対時や寄宿舎たより、ホームページ等でお伝えしていきたいと思っております。


最後に、帰舎時（下校時を含む）において検温を確実に実施し、建物入口での体調把握を徹底いたします。その際、御家族の体調につきましてもお尋ねいたしますので、速やかな情報収集に御協力ください。

多大なる御不便をおかけいたしますが、すべての寄宿舎生及び御家族のみなさまが安全に安心して生活できますよう、新型コロナウイルス感染症が終息するまで今しばらくの間御理解及び御協力をいただきますようお願い申し上げます。

学校再開後の寄宿舎生活（イメージ）

キーワードは
「手洗い」
「消毒」
「換気」
「距離」

これからの寄宿舎生活で、何が違って何に気をつければよいのか、御家族のみなさんと一緒に確認してください。

職員の動き	寄宿舎の日課		生活のポイント
配膳・消毒・換気 検温（健康観察）	7:00	起床・準備	検温  手洗い 
手指消毒 様子観察	7:30	朝食（自室）	手指消毒
準備支援 登校支援	7:50	準備・登校	マスク
舎内外清掃 全館消毒・換気 連絡・協議 支援準備	8:20		
検温（健康観察） 浴室清掃・消毒	15:00	下校	入浴（1〜2人） 検温  手洗い 
配膳・消毒・換気	17:00		
手指消毒 様子観察	17:30	夕食（自室）	手指消毒
浴室清掃・消毒 生活支援	18:00		※マスク取替え
様子観察	19:15		手洗い 
学習支援 様子観察	19:30	学習（自室）	
点呼 検温（健康観察）	21:00	点呼（自室）	検温  手洗い 
様子観察 延灯者対応	22:00	消灯	

※ 自室で過ごす時間（黒塗りの部分）が多くなります。適度な運動やストレス発散を心がけましょう。